

日本農業気象学会 2020 年度総会 議事要旨

日時：2020 年 4 月 24 日（金）～2020 年 5 月 22 日（金）

場所：リモートによる開催

開会

議長に 鮫島良次会員（北海道支部長） 選出

1. 2019 年度活動報告

1.1 事務・事業報告

1.1.1 役員等の交代

→ 資料に基づき報告された。

1.1.2 会員数の動向

→ 資料に基づき報告された。

1.1.3 研究集会・会議等の開催

→ 資料に基づき報告された。

1.1.4 各種事業の推進

→ 資料に基づき報告された。

1.1.5 編集委員会活動報告

→ 資料に基づき報告された。

1.1.6 今年度の学会賞の選考経過

→ 資料に基づき報告された。

1.1.7 永年功労会員表彰の選考経過

→ 資料に基づき報告された。

1.1.8 フェロー称号授与

→ 資料に基づき報告された。

1.1.9 特別委員会等の設置

→ 資料に基づき報告された。

1.1.10 支部活動報告

→ 資料に基づき報告された。

1.1.11 研究部会活動報告

→ 資料に基づき報告された。

1.2 規程・細則の改正

→ 資料に基づき報告された。

2. 審議事項

2.1 2019 年度一般会計決算報告（案）

→ 原案どおり承認された。

2.2 会計監査報告（案）

→ 原案どおり承認された。

2.3 名誉会員（案）

→ 原案どおり承認された。

2.4 2020 年度事業計画（案）

→ 原案どおり承認された。

2.5 2020 年度学会基金取崩（案）

→ 原案どおり承認された。

2.6 2020 年度一般会計予算（案）

→ 原案どおり承認された。

議長解任

閉 会

資料修正点

特になし

日本農業気象学会 2020 年度 総会資料

日時：2020 年 4 月 24 日（金）～ 2020 年 5 月 22 日（金）

場所：リモートによる開催

日本農業気象学会 2020 年度総会 議事次第

開 会
会長挨拶
議長選出

| | |
|-------------------------------------|----------|
| 1. 2019 年度活動報告 | |
| 1.1 事務・事業報告 | |
| 1.1.1 役員等の交代 | 2 |
| 1.1.2 会員数の動向 | 2 |
| 1.1.3 研究集会・会議等の開催 | 2 |
| 1.1.4 各種事業の推進 | 2 |
| 1.1.5 編集委員会活動報告 | 4 |
| 1.1.6 今年度の学会賞の選考経過 | 5 |
| 1.1.7 永年功労会員表彰の選考経過 | 5 |
| 1.1.8 フェロー称号授与 | 5 |
| 1.1.9 特別委員会等の設置 | 5 |
| 1.1.10 支部活動報告 | 6 |
| 1.1.11 研究部会活動報告 | 7 |
| 1.2 規程・細則の改正 | 8 |
| 2. 審議事項 | |
| 2.1 2019 年度一般会計決算報告（案） | 10 |
| 2.2 会計監査報告（案） | 11 |
| — 2019 年度一般会計決算報告（案）・会計監査報告（案）の承認 — | |
| 2.3 名誉会員（案） | 12 |
| 2.4 2020 年度事業計画（案） | 12 |
| — 2020 年度事業計画（案）の承認 — | |
| 2.5 2020 年度学会基金取崩（案） | 15 |
| 2.6 2020 年度一般会計予算（案） | 16 |
| — 2020 年度一般会計予算（案）の承認 — | |

議長解任

閉 会

1. 2019 年度活動報告

1.1.1 役員等の交代

- 1) 学会賞審査委員会委員長に互選で富士原和宏会員が就任
- 2) 永年功労会員表彰審査委員会委員長は互選で宮田明会員が就任
- 3) 会長指名担当理事の追加 総務（副）吉本真由美会員（予定）
- 4) 評議員の交代 東海・北陸支部 故濱本 浩会員→中園 江会員が就任
- 5) 編集委員の追加 中井太郎会員(国立台湾大学), 星加康智会員(Italian National Research Council, Institute of Research on Terrestrial Ecosystems (IRET))
注) Journal of Agricultural Meteorology の国際的発展のため, 在外編集委員を拡充すべきとのジャーナルコンサルティングの指摘に基づく

1.1.2 会員数の動向 (2019 年 12 月 31 日現在)

| | | |
|-----------|--------------|-------|
| 正会員 | 419 (内外国 7) | (+1) |
| 学生・ポスドク会員 | 53 (内外国 0) | (+12) |
| シルバー会員 | 19 (内外国 0) | (+1) |
| 購読会員 | 47 (内外国 0) | (-6) |
| 賛助会員 | 21 (内外国 0) | (0) |
| 名誉会員 | 7 (内外国 0) | (+2) |
| 海外特別会員 | 70 | (0) |
| 合計 | 636 (内外国 77) | (+10) |

() 内は, 2018 年 12 月 31 日時点と比較した増減数

1.1.3 研究集会・会議等の開催

- 1) 2019 年全国大会: 2019 年 3 月 27 日～29 日に静岡県立大学（静岡市）で開催
- 2) International Symposium on Agricultural Meteorology (ISAM) 2019: 2019 年 3 月 27 日～29 日に静岡県立大学（静岡市）で開催
- 3) 2018 年度評議員会: 2019 年 3 月 27 日に静岡県立大学（静岡市）で開催
- 4) 2019 年度総会: 2019 年 3 月 28 日に静岡県立大学（静岡市）で開催
- 5) 2019 年度理事会: 2019 年 3 月 29 日に静岡県立大学（静岡市）, 6 月 1 日, 8 月 31 日, 12 月 7 日に東京大学農学部で開催

1.1.4 各種事業の推進

- 1) 学会活動の活性化
 - (1) 学会ホームページにより、情報提供の充実を行った。
 - (2) 会員サービスとして、メーリングリストを利用した事務連絡等の実施（農業気象学会メール広報）
 - (3) 3 名の若手活性化担当理事を中心とし、以下の活動を展開した
 - ・次世代活性化基金による活動として、農業気象サマースクールを開催。
 - ・75 周年記念出版・気候変動適応策に関する英書出版（Springer）の企画と発行
- 2) 学会誌等の出版
 - (1) 学術誌「Journal of Agricultural Meteorology」: 第 75 巻 1 号～第 75 巻 4 号
 - (2) 学術誌「生物と気象」: 第 19 巻 1 号～第 19 巻 4 号
- 3) 日本農業気象学会賞の審査
- 4) 日本農業気象学会永年功労会員の審査および表彰

- 5) 日本農業工学会賞に小沢聖会員を推薦，日本農業工学会フェローに青野靖之会員，大野宏之会員，本條毅会員を推薦（いずれも受賞）
- 6) 日本農学賞に本條毅会員を推薦
- 7) 日本学術振興会 育志賞に板倉健太会員を推薦（受賞）
- 8) 支部大会等の推進（別表「支部活動報告」の通り）
- 9) 「研究部会」，「若手研究者の会」等の推進（別表「研究部会活動報告」の通り）
- 10) 日本農学会，日本農業工学会，農業環境工学系学会連盟，日本地球惑星科学連合の活動を推進，日本学術会議関連の活動に協力，学術会議ニュースの理事への配信
 - (1) 関連学協会委員
 - 日本農学会 平野 高司（評議員）、丸山 篤志（運営委員）
 - 日本農業工学会 真木 太一（名誉顧問），富士原 和宏（理事），小林 和彦（理事：富士原理事の退任に伴い交代），細井 文樹（正会員代議員），松田 怜（正会員代議員），米村 正一郎（国際会員代議員）
 - 農業環境工学系学会連盟 平野 高司、小沢 聖（委員）
 - 日本地球惑星科学連合 平野 高司（学会長会議員）、平田 竜一（窓口委員）
 - 地理関連学会連合 山川 修治（オブザーバー）
- 11) 他学会・団体とのシンポジウム・会議の共催・協賛・後援等を推進
 - (1) 農研機構農業環境変動研究センター：第 12 回農業気象研究会「気象情報と ICT を活用した栽培管理支援技術の展開」（2019 年 3 月 13 日 TKP ガーデンシティ浜松町）を後援
 - (2) 日本学術会議環境学委員会環境科学分科会：日本学術会議公開シンポジウム「環境変動にともなう生態系の応答を測る」（2019 年 5 月 16 日，日本学術会議講堂）を後援
 - (3) AsiaFlux Anniversary Workshop 組織委員会：AsiaFlux2019 -20th Anniversary Workshop（2019 年 9 月 29 日～10 月 5 日，飛騨・世界生活文化センターおよび岐阜大学）を後援
 - (4) 一般社団法人日本流体力学会：日本流体力学会年会 2019（2019 年 9 月 13～15 日，電気通信大学東キャンパス）を協賛
 - (5) 生態工学会：2019 生態工学会年次大会（2019 年 6 月 28～29 日，宇都宮大学峰キャンパス大学会館）を協賛
 - (6) 一社）日本能率協会：アグロ・イノベーション 2019（2019 年 11 月 20～22 日，東京ビッグサイト）を協賛
 - (7) 日本学術会議 農業生産環境工学分科会：公開シンポジウム「気候変動適応に関する農業分野（民間）の取り組み」（2019 年 10 月 30 日，北海道大学農学部 4 階大講堂）を後援
 - (8) 日本生物環境工学会：第 30 回 SHITA シンポジウム「植物工場の技術革新～最新工学技術との融合」（2020 年 1 月 24 日，御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンター）で協賛
 - (9) 農研機構農業環境変動研究センター：第 32 回気象環境研究会「近年の猛暑によるイネ高温不稔の顕在化とその対策」（2020 年 2 月 21 日，つくば国際会議場）を後援
 - (10) 日本学術会議農学委員会農業生産環境工学分科会：公開シンポジウム「都市農業における資源循環や効率的なエネルギー利用の可能性」（2020 年 3 月 16 日（延期），大阪府立大学サイエンスホール）を後援
- 12) 2020 年全国大会（大阪大会）の企画
- 13) 2021 年全国大会（札幌大会）の企画

1.1.5 編集委員会活動報告

1) 編集委員会および編集理事会の開催

英文誌 編集委員会

第1回 2019年3月27日, 静岡県立大学看護学部棟 2F 会議室

第2回 2019年11月15日, 東京大学農学部7号館 A棟 7階 716号室

英文誌 編集理事会

第1回 2019年2月1日, 東京大学農学部7号館 A棟 7階 718号室

第2回 2019年4月18日, 東京大学農学部7号館 A棟 7階 718号室

第3回 2019年7月19日, 東京大学農学部7号館 A棟 7階 718号室

和文誌 編集委員会

第1回 2019年3月27日, 静岡県立大学看護学部棟 2F 会議室

email等による審議を適宜実施

2) 「Journal of Agricultural Meteorology」, 「生物と気象」の発行

「Journal of Agricultural Meteorology」75巻1~4号

Full paper 23編 (+13), Short paper 1編 (-8), Review 0編 (0), Research note 1編 (-1)

「生物と気象」19巻1~4号

研究論文1編 (-), 短報1編 (+1), 資料0編 (-2), 総説1編 (-1), 記事15編 (-6)

* 括弧内は2018年度と比較した増減数

3) その他

(1) 掲載料の改定などにより, 投稿規程を一部改正した(2019年12月7日理事会にて承認)。

(2) 編集規程を一部改正した(2019年12月7日理事会にて承認)。

(3) JST ジャーナルコンサルティングの枠組みを活用して「Journal of Agricultural Meteorology」(JAM)の国際誌としての中長期的な戦略を検討し, 2020年度中にクリエイティブコモンズライセンス(CC-BY)を導入するとともに, 著作権を著者帰属に変更することを決定した。

(4) J-STAGE および Editorial Manager の文面や体裁を改修した。

(5) 2018年分のJAMのImpact factorは1.095であった(2017年分, 1.037)。

(6) 「生物と気象」に理事会議事録を学会記事として掲載することとした(2019年8月31日理事会にて承認)。

(7) 「生物と気象」のすべての記事について, WEB早期公開を受け付けることとした(2019年12月7日理事会にて承認)。

(8) 冊子体の発行日で固定されている, WEBの各記事に付されている日付について, 論文等については受理日, その他の記事については受付日とすることとした。その他の記事については, 各原稿の最初のページの日付も受付日とすることとした(2019年12月7日理事会にて承認)。

1.1.6 今年度の学会賞の選考経過

2019年9月6日締め切りで、2018年度日本農業気象学会賞の受賞候補者を募集し、正会員および編集委員会から推薦があった候補者を学会賞審査委員会で審査した。2019年11月25日付で、富士原和宏学会賞審査委員長より審査結果が報告され、支部長、評議員および理事の投票により、2019年12月25日に下記の会員の受賞が決定した。

学術賞 植山雅仁 会員

「大気－生態系間の温室効果気体交換量に関する研究」

学術賞 下田星児 会員

「地域農業・気象特性の変化に関する農業生態系研究」

普及賞 伊藤大雄 会員

「木本性作物の物質生産及び蒸発散に関する研究とそれに基づく適正な果樹栽培管理技術の普及」

論文賞 植山秀紀 会員

「Development of statistical methods for estimating hourly direct and diffuse solar radiation using public data for precise cultivation management」

Journal of Agricultural Meteorology, 74巻1号, 29～39ページ, 2018年

奨励賞 板倉健太 会員

「3次元画像処理及び深層学習を用いた植物構造情報解析法の開発」

1.1.7 永年功労会員表彰の選考経過

2019年6月28日、各支部に永年功労会員候補者の推薦を依頼した。2019年9月13日の締め切りで各支部から推薦のあった候補者を永年功労会員表彰審査委員会で審査を依頼した。2019年11月23日付で、宮田明永年功労会員表彰審査委員長から審査結果が報告され、支部長、評議員および理事の投票により、2019年12月25日に下記の2名の会員の受賞が決定した。

北海道支部推薦：横山慎司会員、中国・四国支部推薦：三浦健志会員

1.1.8 フェロー称号授与

フェロー授与規程 3(1)による対象者：横山慎司会員、三浦健志会員

フェロー授与規程 3(2)による 2019 年度授与対象者：伊藤大雄会員（普及賞受賞者）

1.1.9 特別委員会等の設置

1) 国際連携特別委員会（委員長：小林和彦副会長，委員：飯泉仁之直会員）

趣旨：世界農業気象学会連合（Global FAMS）など、国際的な農業気象関連学術団体との連携を促進するため

期限：2年間（必要に応じて延長）

備考：2019年度第1回理事会（2019年3月29日開催）にて設置承認

1. 1. 10 支部活動報告

| 支部名・支部長 | 事務局もしくは連絡先 | 研究会・講演会・出版物 | 会員（2018年12月31日現在） |
|---------------------------|--|---|---|
| 北海道支部 支部長：鮫島良次 | 〒062-8555 札幌市豊平区羊ヶ丘1 北海道農業研究センター 濱寄 孝弘 hamasaki@affrc.go.jp Tel: 011-857-9234 | ・北海道支部大会（研究発表17題，公開講演会，総会）：北海道大学農学部，2019年12月4日 ・「北海道の農業気象」第71号発行 | 正会員：40 学生・ポスドク会員：3 シルバー会員：2 購読会員：4 賛助会員：2 名誉会員：0 合計：51 |
| 東北支部 支部長：伊藤大雄 | 〒020-0198 盛岡市下厨川字赤平4 東北農業研究センター 川方 俊和 kawakata@affrc.go.jp Tel: 019-643-3462 | ・東北支部大会（研究発表10題，講演会2題、総会，現地視察）、2019年8月27～28日、アイーナいわて県民情報交流センター（岩手県盛岡市）、参加者21名 ・「東北の農業気象」第63号発行 | 正会員：45 学生・ポスドク会員：6 シルバー会員：1 購読会員：7 賛助会員：0 名誉会員：0 合計：59 |
| 関東甲信越支部 支部長： 富士原 和宏 | 〒305-8604 つくば市観音台3-1-3 農業環境変動研究センター 飯泉仁之直 office@agrmet-kanto.jp Tel: 029-838-8435 | ・支部例会（研究発表13件，総会，特別講演2件）：2019年11月22日・東京大学弥生キャンパス（東京都文京区），参加者50名 | 正会員：173 学生・ポスドク会員：16 シルバー会員：6 購読会員：20 賛助会員：16 名誉会員：3 合計：234 |
| 東海支部 支部長：鈴木 克己 | 〒422-8526 静岡市駿河区谷田52-1 静岡県立大学食品栄養科学部 環境生命科学科植物環境研究室 望月智貴 t-mochizuki@u-shizuoka-ken.ac.jp Tel: 054-264-5739 | ・支部大会（研究発表12件，総会）：2019年11月1日、木屋ライブラリー&セミナールーム（愛知県名古屋市中区丸の内3-8-2），参加者25名 | 正会員：29 学生・ポスドク会員：1 シルバー会員：0 購読会員：4 賛助会員：0 名誉会員：0 合計：34 |
| 近畿支部 支部長：青野靖之 | 〒599-8531 堺市中区学園町1-1 大阪府立大学生命環境科学研究科 遠藤良輔 endo@envi.osakafu-u.ac.jp Tel: 072-254-9668 | ・支部大会（一般研究発表5件，総会，シンポジウム）：2019年11月30日，大阪府立大学学術交流会館（堺市中区），参加者39名 ・「日本農業気象学会近畿支部大会講演論文集」第11号発行 | 正会員：28 学生・ポスドク会員：5 シルバー会員：2 購読会員：6 賛助会員：1 名誉会員：0 合計：42 |
| 中国・四国支部 支部長：荊木康臣 | 〒753-8515 山口市吉田1677-1 山口大学大学院創成科学研究科 佐合悠貴 sago@yamaguchi-u.ac.jp Tel: 083-933-5828 | ・支部大会（研究発表，シンポジウム，総会）：2019年11月28日～29日，島根県農業技術センター（出雲市）にて開催，参加者42名 ・「中国・四国の農業気象」第32号発行 | 正会員：49 学生・ポスドク会員：3 シルバー会員：0 購読会員：4 賛助会員：1 名誉会員：0 合計：61 |
| 九州支部 支部長：脇山恭行 | 〒819-0395 福岡市西区元岡744 ウエスト5号館 九州大学大学院農学研究院環境農学部門 安武大輔 yasutake@bpes.kyushu-u.ac.jp Tel: 092-802-4627 | ・支部大会（研究発表，シンポジウム，総会）：2019年11月，大分県農林水産研究指導センター（大分県豊後大野市）で開催 ・「九州の農業気象第II輯」第28号発行 | 正会員：39 学生・ポスドク会員：3 シルバー会員：6 購読会員：5 賛助会員：1 名誉会員：2 合計：56 |

1. 1. 11 研究部会活動報告

| 部会名・部会長 | 事務局・幹事 | 研究会・講演会・出版物 |
|--|---|---|
| リモートセンシング・GIS 研究部会 部会長：細井文樹 設立：2000年12月 | 〒370-0033 群馬県高崎市中大類町54 高崎健康福祉大学 農学部 清水 庸 飯泉仁之直（農研機構 農業環境変動研究センター） Tel: 027-388-8390 E-mail: shimizu-y@takasaki-u.ac.jp | <ul style="list-style-type: none"> ・日本農業気象学会関東甲信越支部2019年度例会を協賛し、一般講演の企画と準備、例会当日の対応を行った。 ・オーガナイズドセッション「OS-A: 近接リモートセンシングを活用した陸域生態系モニタリングの高度化に向けて」を主催し、対応を行った。 ・東京大学アグリコクーンセミナーを協賛し、リモートセンシング関連のセミナーを実施した。 |
| 園芸工学研究部会 部会長：後藤英司 設立：2006年6月 | 〒271-8510 千葉県松戸市松戸648 千葉大学大学院園芸学研究科 彦坂晶子・石神靖弘 Tel: 047-308-8842, Fax: 047-308-8842 E-mail: s-hikosaka@faculty.chiba-u.jp | <ul style="list-style-type: none"> ・関連研究分野の情報収集を行った。 ・日本農業気象学会2019年全国大会においてオーガナイズドセッション「高温期の温室環境制御の課題解決」を開催した。 |
| 農業気象リスクマネジメント研究部会 部会長：松岡延浩 設立：2010年3月 | 〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-5-1 農研機構 農業情報研究センター 連携調整室 大野宏之 Tel: 070-4444-5124 E-mail: ohno@affrc.go.jp | <ul style="list-style-type: none"> ・「台風15号19号災害報告会」の後援 日時：12月5日（木）16時～18時30分 場所：千葉大学西千葉キャンパス工学系総合研究棟1801会議室 次第：1.台風15号19号関連災害報告 2.台風等激化する気象災害に対する千葉県内各機関の今後の取り組みについて |
| 若手研究者の会 | 〒214-8571 川崎市多摩区東三田1-1-1 明治大学農学部農学科 矢崎友嗣 TEL: 044-934-7162 / FAX: 044-934-7162 E-mail: yazakitm@meiji.ac.jp 副幹事・会計 農環研 櫻井玄 HP担当 北大 加藤知道 | <ul style="list-style-type: none"> ・日本農業気象学会2019年全国大会において、多くの研究プロジェクトを計画し競争的資金を獲得した先生がたを招き、「農業気象分野の競争的資金獲得への戦略と採択へのTips」の講演会を行った。 ・2019年9月に開催の、「若手サマースクール」へは次世代活性化担当理事や実行委員（平田竜一氏、岩田拓記氏、植山雅仁氏、市井和仁氏）への協力をを行った。 ・ホームページの管理・運営 (http://www.agrmet.jp/wakate/) ・メーリングリストの管理・運営 ・日本学術会議若手アカデミー委員会「国内若手研究者ネットワーク」での活動 |

1.2 規程・細則の改正

投稿規程の一部改正

| 改正前 | 改正後（改正された項のみ記載） |
|---|--|
| <p>8. Publication Charges and Length of Manuscripts If the first or corresponding author holds SAMJ membership, the publication charges are 30,000 yen per article for full papers, review papers, and research notes and 20,000 yen per article for short papers. If the first or corresponding author is not a SAMJ member, but at least one of the other authors holds SAMJ membership, the publication charges are 50,000 yen per article for full papers, review papers, and research notes and 30,000 yen per article for short papers. If none of the authors are SAMJ members, the publication charges are 60,000 yen per article for full papers, review papers, and research notes and 40,000 yen per article for short papers. There is no charge for discussions. There are additional charges if the number of pages (printed journal pages) exceeds the limit: 8 pages for full papers, review papers and research notes; 4 pages for short papers; and 1 page for discussions. The charge for excess pages is 20,000 yen per page. All charges must be paid before online publication.</p> <p>12. Effective date These rules are effective from January 1, 2019.</p> | <p>8. Publication Charges and Length of Manuscripts If the first or corresponding author holds SAMJ membership, the publication charges are <u>50,000</u> yen per article for full papers, review papers, and research notes and <u>30,000</u> yen per article for short papers. If the first or corresponding author is not a SAMJ member, but at least one of the other authors holds SAMJ membership, the publication charges are <u>80,000</u> yen per article for full papers, review papers, and research notes and <u>60,000</u> yen per article for short papers. If none of the authors are SAMJ members, the publication charges are <u>100,000</u> yen per article for full papers, review papers, and research notes and <u>80,000</u> yen per article for short papers. There is no charge for discussions. There are additional charges if the number of pages (printed journal pages) exceeds the limit: <u>10 pages for full papers and research notes; 12 pages for review papers; 4 pages for short papers;</u> and 1 page for discussions. The charge for excess pages is <u>10,000</u> yen per page. All charges must be paid before online publication.</p> <p>12. Effective date These rules are effective from <u>February 1, 2020.</u></p> |

編集規程の一部改正

| 改正前 | 改正後（改正された項のみ記載） |
|---|--|
| <p>9. 編集に混乱を来さないために、以下の文書をおく。各文書の管理は、発行担当の編集理事とする。</p> <p>9.1 編集委員会運営内規</p> <p>9.2 審査に関する指針：「Journal of Agricultural Meteorology への投稿論文等の審査に関する指針」と「生物と気象投稿論文等の審査に関する指針」。</p> | <p>9. 編集に混乱を来さないために、以下の文書をおく。各文書の管理は、発行担当の編集理事とする。</p> <p>9.1 <u>編集内規</u></p> <p>9.2 編集委員会運営内規</p> <p>9.3 審査に関する指針：「Journal of Agricultural Meteorology への投稿論文等の審査に関する指針」と「生物と気象投稿論文等の審査に関する指針」。</p> |

細則 2 の改正

| 改正前 | 改正後 |
|---|---|
| <p>細則 2</p> <p>支部の区域（会則第 3 章第 7 条）</p> <p>北海道支部：北海道</p> <p>東北支部：青森，岩手，宮城，秋田，山形，福島</p> <p>関東甲信越支部：茨城，栃木，群馬，埼玉，千葉，神奈川，東京，山梨，長野，新潟</p> | <p>細則 2</p> <p>支部の区域（会則第 3 章第 7 条）</p> <p>北海道支部：北海道</p> <p>東北支部：青森，岩手，宮城，秋田，山形，福島</p> <p>関東甲信越支部：茨城，栃木，群馬，埼玉，千葉，神奈川，東京，山梨，長野，新潟</p> |

| | |
|--|---|
| <p>東海支部：富山，石川，静岡，愛知，岐阜，三重 近畿支部：福井，滋賀，京都，大阪，奈良， 和歌山，兵庫 中国・四国支部：岡山，広島，山口，島根， 鳥取，香川，徳島，高知，愛媛 九州支部：福岡，佐賀，長崎，熊本，大分， 宮崎，鹿児島，沖縄</p> | <p>東海・北陸支部：富山，石川，静岡，愛知，岐阜， 三重 近畿支部：福井，滋賀，京都，大阪，奈良， 和歌山，兵庫 中国・四国支部：岡山，広島，山口，島根， 鳥取，香川，徳島，高知，愛媛 九州支部：福岡，佐賀，長崎，熊本，大分， 宮崎，鹿児島，沖縄</p> |
|--|---|

2. 審議事項

2.1 2019年度一般会計決算報告（案）

2019年度一般会計決算（案）

| 1. 収入 | | | |
|-------------|------------|-----------|---------------|
| 科目 | 予算 | 決算 | 備考 |
| 学会費 | 4,779,000 | 4,207,500 | |
| 正会員 | 3,553,000 | 2,900,500 | 288件 |
| シルバー会員 | 90,000 | 85,000 | 14件 |
| 学生・ポスドク会員 | 82,000 | 116,000 | 39件 |
| 購読会員 | 424,000 | 416,000 | 52件 |
| 賛助会員 | 630,000 | 690,000 | 23件 |
| 売上金 | 2,260,000 | 1,744,682 | |
| 書店販売分 | 250,000 | 210,000 | 兼賛堂扱い分 |
| 掲載料・別刷・超過頁等 | 2,000,000 | 1,521,682 | 「JAM」・「生物と気象」 |
| バックナンバー等 | 10,000 | 13,000 | |
| 雑益費 | 1,951,000 | 2,271,112 | |
| 利息 | 1,000 | 1,048 | |
| 複写権利等 | 100,000 | 67,894 | |
| 学会基金取崩収入 | 1,800,000 | 1,800,000 | |
| その他 | 50,000 | 402,170 | 要旨集等送料(2,170) |
| | | | 大会返金(400,000) |
| 単年度合計 | 8,990,000 | 8,223,294 | |
| 前年度繰越金 | 1,296,148 | 1,296,148 | |
| 合計 | 10,286,148 | 9,519,442 | |

| | |
|---------|------------|
| 単年度収入合計 | 8,223,294 |
| 単年度支出合計 | 9,596,357 |
| 単年度収支差異 | -1,373,063 |
| 前年度繰越金 | 1,296,148 |
| 剰余金 | -76,915 |

| 資産の部 | | | |
|------|------|--|------------|
| 現金 | | | 0 |
| 普通預金 | 三井住友 | | 2,730,398 |
| 〃 | 高知 | | 560,630 |
| 振替貯金 | 日本郵便 | | 4,195,749 |
| 定期預金 | 三井住友 | | 11,300,000 |

資産の部合計 23,832,507

| 2. 支出 | | | |
|------------------|------------|-----------|---|
| 科目 | 予算 | 決算 | 備考 |
| 学会誌発行業務 | 4,290,000 | 4,219,923 | 「JAM」・「生物と気象」 |
| 印刷・製本・別刷り費 | 3,000,000 | 2,981,320 | 75-1.75-2.75-3.75-4.19-1.19-2.19-3.19-4 |
| 発送費 | 230,000 | 242,634 | |
| 編集費 | 650,000 | 651,000 | 農業気象J-stage、査読等 |
| J-stage査読システム | 50,000 | 51,700 | 査読投稿システム負担金 |
| トロンボイタ-社 フォブ ロード | 40,000 | 43,400 | 75-1.75-2.75-3.75-4 |
| 編集委員会経費 | 270,000 | 172,328 | 編集委員会交通費、事務費等 |
| 英文校閲費 | 50,000 | 77,541 | カシムインテグリティア プライベートリミテッド |
| 総大会費 | 400,000 | 400,000 | |
| 大会運営費 | 400,000 | 400,000 | 2020年全国大会 |
| 合同大会分担金 | 0 | 0 | |
| 学会賞費 | 1,850,000 | 1,540,402 | |
| 賞牌作成費 | 1,800,000 | 1,500,000 | |
| 交通費等 | 50,000 | 0 | |
| 表彰記念品代 | | 40,402 | 奨励賞、論文賞、永年功労会員 |
| 名誉会員表彰 | 50,000 | 50,000 | 清野氏授賞式旅費 |
| 会計業務委託費 | 1,660,000 | 1,591,594 | |
| 会員業務 | 450,000 | 440,863 | 会員管理 (@560x590)、発送等手数料 |
| 会計業務 | 260,000 | 260,400 | 月額@20,000x12 |
| 受付業務 | 200,000 | 195,300 | 月額@15,000x12 |
| その他業務 | 750,000 | 695,031 | 総会・理事会関係、連絡用紙・封筒作成等 |
| ウェブサイト運営費 | 300,000 | 309,860 | NTTコム、アプライド（株） |
| 理事会開催費等 | 400,000 | 285,402 | 理事会交通費 |
| 総務理事経費 | | 1,360 | 郵送料等 |
| 庶務理事経費 | 10,000 | 4,960 | 交通費 |
| 会計理事経費 | 50,000 | 94,261 | 振込手数料・交通費等 |
| 支部補助費 | 333,900 | 333,900 | 単価700円 |
| 部会・研究・演習補助費 | 450,000 | 504,345 | |
| 若手研究者の会補助費 | 50,000 | 50,000 | |
| 渡航費補助 | 100,000 | 100,000 | ¥100,000×1名 |
| 75周年記念出版費 | 300,000 | 204,845 | 英文校正費 |
| サマースクール開催補助費 | | 149,500 | |
| 関係団体分担金 | 160,000 | 260,350 | |
| 日本地球惑星科学連合 | 10,000 | 10,000 | 団体会員会費 |
| 日本農学会費 | 60,000 | 61,350 | 分担金 |
| 日本農業工学会費 | 90,000 | 89,000 | 正会員会費他 |
| 国際農業工学会 | | 100,000 | 世界大会2022協賛金 |
| 単年度支出 | 9,953,900 | 9,596,357 | |
| 予備費 | 332,248 | -76,915 | |
| 合計 | 10,286,148 | 9,519,442 | |

| 負債の部 | | | |
|---------------|-----------|--|------------------|
| 未払金 | 西村膳写堂へ | | 1,397,708 |
| 未払金 | 理事会開催費等 | | 285,402 |
| 未払金 | 総務理事経費 | | 1,360 |
| 未払金 | 編集委員会経費 | | 172,328 |
| 未払金 | 会計理事経費 | | 4,712 |
| 未払金 | 庶務理事経費 | | 4,960 |
| 未払金 | ホームページ運営費 | | 270,000 |
| 未払金 | 学会賞費 | | 500,000 |
| 未払金 | 学会誌発行業務 | | 72,952 |
| 未払金 | 総大会費 | | 400,000 |
| 負債の部合計 | | | 3,109,422 |

| 財産の部 | | |
|---------------|--|-------------------|
| 学会基金 | | 9,500,000 |
| 事業準備金 | | 11,300,000 |
| 剰余金 | | -76,915 |
| 財産の部合計 | | 20,723,085 |

負債・財産の部合計 23,832,507

2019年度次世代活性化基金収支（案）

| 1. 収入 | | | |
|--------|---------|---------|----|
| 科目 | 予算 | 決算 | 備考 |
| 単年度合計 | 0 | 0 | |
| 前年度繰越金 | 485,444 | 485,444 | |
| 合計 | 485,444 | 485,444 | |

| 2. 支出 | | | |
|--------------|---------|---------|----|
| 科目 | 予算 | 決算 | 備考 |
| 75周年記念出版費 | 300,000 | 204,845 | |
| サマースクール開催補助費 | | 149,500 | |
| 単年度支出 | 300,000 | 354,345 | |
| 予備費 | 185,444 | 131,099 | |
| 合計 | 485,444 | 485,444 | |

2.2 会計監査報告（案）

令和2年2月18日

会計監査報告

日本農業気象学会
会長 平野 高司 殿

日本農業気象学会
会計監査 佐々木 華織
細井 文樹



日本農業気象学会 2019 年度（2019 年 1 月 1 日～2019 年 12 月 31 日）予算の執行に関し、松浦庄司会計理事、深山貴文会計理事より提出された会計書類について、質疑応答を交えながら監査を実施した。その結果、帳簿や証拠書類は正確に記載され、誤りなく出納されていることを確認したことから、当該予算が適正に執行されていたものと認める。

会計監査におけるコメント

1. 会員数は下げ止まっているものの、今後、退職者の増加等が見込まれているため、新規会員獲得に向けた基盤整備を進めておくべきである。また、今後も年度内の会費の回収を図るとともに、論文掲載料変更の効果を注視しながら、財政の安定化に向けた努力をすることが重要である。
2. 会費以外の収入源を確保するために、事業準備金の効果的な活用や Web サイトの積極的な活用、若手向け企画の継続的な実施などを検討されたい。

2.3 名誉会員（案）

内嶋善兵衛会員、高倉直会員、鈴木義則会員、古在豊樹会員、真木太一会員、清野豁会員、蔵田憲次会員に加え、岡田益己会員を名誉会員に推薦する。

2.4 2020年度事業計画（案）

1) 学会活動の活性化

- (1) 会員数維持および学生会員獲得のための方策の検討および実施
- (2) 広報活動の促進のための方策の検討および実施
- (3) 学術誌の今後の方向性に関する検討

- 2) 2020年全国大会の開催：2020年3月16日～19日に大阪府立大学（堺市）で開催予定だったが、新型コロナウイルス感染防止のために中止
- 3) International Symposium on Agricultural Meteorology (ISAM) 2020：2020年3月16日～19日に大阪府立大学（堺市）で開催予定だったが、新型コロナウイルス感染防止のために中止
- 4) 2020年度総会の開催：全国大会中止に伴い、2020年4月24日～2020年5月22日の期間にリモートで開催
- 5) 2019年度評議員会の開催：全国大会中止に伴い、2020年4月18日にリモートで開催
- 6) 2020年度理事会の開催：東京大学農学部、他（第1回理事会はメール審議による開催）
- 7) 学術誌「Journal of Agricultural Meteorology」の発行（第76巻1号～第76巻4号）及びオープンアクセス化
- 8) 学術誌「生物と気象」の発行（第20巻1号～第20巻4号）
- 9) 日本農業気象学会賞の審査および授与
- 10) 日本農業気象学会永年功労会員の審査および表彰
- 11) 日本農学賞等の候補者の推薦
- 12) 支部活動の推進（別表「支部活動予定（案）」の通り）
- 13) 研究部会および若手研究者の会の活動の推進（別表「研究部会活動予定（案）」の通り）
- 14) 特別委員会の開催
- 15) 日本農学会の活動を推進
- 16) 日本農業工学会の活動を推進
- 17) 農業環境工学系学会連盟の活動を推進
- 18) 日本学術会議関連の活動に協力
- 19) 日本地球惑星科学連合の活動を推進
- 20) 地理関連学会連合の活動に協力
- 21) 他学会・団体とのシンポジウム・会議の共催・協賛・後援等を推進
- 22) 受託研究の受け入れ
- 23) 国際会議出席者の推薦，国際研究交流，国際連携の推進
- 24) 次世代活性化のための事業の検討（次世代活性化基金による活動）
- 25) その他，本学会の目的達成のための各種事業の推進

支部活動予定（案）

| 支部名・支部長 | 事務局もしくは連絡先 | 研究会・講演会・出版物 | 会員（2019年12月31日現在） |
|-----------------------|--|--|---|
| 北海道支部 支部長：鮫島良次 | 〒082-0081 河西郡芽室町新生南9-4 北海道農業研究センター 小南 靖弘 comy@affrc.go.jp Tel: 0155-62-9274 | ・北海道支部大会（研究発表，シンポジウム，総会）：開催地，日時は未定 ・「北海道の農業気象」第72号発行予定 | 正会員：40 学生・ポスドク会員：4 シルバー会員：3 購読会員：4 賛助会員：2 名誉会員：0 合計：53 |
| 東北支部 支部長：伊藤大雄 | 〒020-0198 盛岡市下厨川字赤平4 東北農業研究センター 川方 俊和 kawakata@affrc.go.jp Tel: 019-643-3462 | ・東北支部大会（一般研究発表，総会）：福島県、福島大学にて、8月下旬に開催予定 ・「東北の農業気象」第64号発行予定 | 正会員：43 学生・ポスドク会員：6 シルバー会員：3 購読会員：6 賛助会員：0 合計：58 |
| 関東甲信越支部 支部長：富士原 和宏 | 〒305-8605 つくば市藤本2-1 農研機構果樹茶業研究部門 紺野祥平 office@agrmet-kanto.jp Tel: 029-838-6506 | ・支部例会（研究発表，総会，シンポジウム）：開催地，日時は未定 | 正会員：178 学生・ポスドク会員：26 シルバー会員：5 購読会員：17 賛助会員：16 名誉会員：5 合計：247 |
| 東海・北陸支部 支部長：谷 晃 | 〒422-8526 静岡市駿河区谷田52-1 静岡県立大学食品栄養科学部 環境生命科学科植物環境研究室 望月智貴 t-mochizuki@u-shizuoka-ken.ac.jp Tel: 054-264-5739 | ・支部大会（研究発表，総会）：2020年11月下旬に静岡県にて開催予定 | 正会員：34 学生・ポスドク会員：4 シルバー会員：0 購読会員：6 賛助会員：0 名誉会員：0 合計：44 |
| 近畿支部 支部長：青野靖之 | 〒599-8531 堺市中区学園町1-1 大阪府立大学生命環境科学研究科 遠藤良輔 endo@envi.osakafu-u.ac.jp Tel: 072-254-9668 | ・支部大会（一般研究発表，総会，シンポジウム）：2020年11～12月に予定，開催地未定。 ・「日本農業気象学会近畿支部大会講演論文集」，第12号発行予定 | 正会員：29 学生・ポスドク会員：8 シルバー会員：3 購読会員：5 賛助会員：1 名誉会員：0 合計：46 |
| 中国・四国支部 支部長：荊木康臣 | 〒753-8515 山口市吉田1677-1 山口大学大学院創成科学研究科 佐合悠貴 sago@yamaguchi-u.ac.jp Tel: 083-933-5828 | ・支部大会（研究発表，シンポジウム，総会）：2020年12月，愛媛県にて開催予定 ・「中国・四国の農業気象」第33号発行予定 | 正会員：48 学生・ポスドク会員：2 シルバー会員：1 購読会員：4 賛助会員：1 名誉会員：0 合計：56 |
| 九州支部 支部長：脇山恭行 | 〒802-0395 福岡市西区元岡744 ウエスト5号館 九州大学大学院農学研究院環境農学部 安武大輔 yasutake@bpes.kyushu-u.ac.jp Tel: 092-802-4627 | ・支部大会（研究会，研究発表，シンポジウム，総会）：2020年11月，佐賀県にて開催予定 ・「九州の農業気象第II輯」第29号発行予定 | 正会員：40 学生・ポスドク会員：3 シルバー会員：4 購読会員：5 賛助会員：1 名誉会員：2 合計：55 |

研究部会活動予定 (案)

| 部会名・部会長 | 事務局・幹事 | 研究会・講演会・出版物 |
|--|--|--|
| <p>リモートセンシング・GIS 研究部会 部会長：細井文樹 設立：2000年12月</p> | <p>〒370-0033 群馬県高崎市中大類町 54 高崎健康福祉大学 農学部 清水 庸 飯泉仁之直（農研機構 農業環境変動研究センター） Tel: 027-388-8390 E-mail: shimizu-y@takasaki-u.ac.jp</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・日本農業気象学会関東甲信越支部 2020 年度例会を協賛する。 ・セミナーの開催、協賛。 |
| <p>園芸工学研究部会 部会長：嶋津光鑑 設立：2006年6月</p> | <p>〒370-0033 高崎市中大類町 54 番地 高崎健康福祉大学 農学部生物生産学科 石神靖弘 TEL: 027-388-8390, FAX:027-388-8393 (代) Email : ishigami@takasaki-u.ac.jp</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・日本農業気象学会 2020 年全国大会においてオーガナイズドセッション「換気条件下の CO2 施用に関する最近の話題と問題点」を開催予定。 |
| <p>農業気象リスクマネジメント研究部会 部会長：松岡延浩 設立：2010年3月</p> | <p>〒100-0013 東京都千代田区霞が関 3-5-1 農研機構 農業情報研究センター 連携調整室 大野宏之 Tel: 070-4444-5124 E-mail: ohno@affrc.go.jp</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・農業気象災害リスクに対するリーディングタイムについて引き続き検討予定。 ・農業気象災害事例の収集、共有手法について検討予定。 |
| <p>若手研究者の会</p> | <p>〒214-8571 川崎市多摩区東三田 1-1-1 明治大学農学部農学科 矢崎友嗣 TEL: 044-934-7162 / FAX: 044-934-7162 E-mail: yazakitm@meiji.ac.jp 副幹事・会計 高崎量子応用研究所 三好悠太 HP 担当 北農研 村上貴一</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・2020年4月より若手研究者の会の幹事を明治大学の矢崎友嗣氏より引き継ぐ予定。 ・日本農業気象学会 2020 年全国大会において、若手会セミナー「伝わるデザイン：一石二鳥のプレゼン作成術」と、「農業気象学会はこれからの会員数激減時代をどう生き残るのか？」(次世代活性化理事との共催)を企画している。 ・ホームページの管理・運営 (http://www.agrmet.jp/wakate/) ・メーリングリストの管理・運営 ・日本学術会議若手アカデミー委員会「国内若手研究者ネットワーク」での活動 (予定) |

2.5 2020年度学会基金取崩（案）

2020年度学会基金取崩（案）

- (1) 学会基金9,500,000円から、1,720,000円を取崩す。
(2) この結果、学会基金は7,780,000円、事業準備金は11,300,000円となる。

2020年度基本金会計

| 科目 | 予算 | 備考 |
|-------|------------|----|
| 学会基金 | 7,780,000 | |
| 事業準備金 | 11,300,000 | |
| 計 | 19,080,000 | |

取崩額の根拠（内訳）

| | |
|----------------|-----------|
| 全国大会準備金 | 400,000 |
| 合同大会拠出金 | 200,000 |
| 賞牌フレーム作成 | 180,000 |
| 学会ウェブサイト改訂 | 270,000 |
| 学会誌ウェブサイト作成 | 150,000 |
| その他単発的な支出分 | 180,000 |
| 赤字繰越金の解消 | 80,000 |
| 単年度で見込まれる赤字分補填 | 260,000 |
| 計 | 1,720,000 |

2.6 2020年度一般会計予算(案)

2020年度一般会計予算(案)

| 1. 収入 | | |
|-------------|-----------|------------------------|
| 科目 | 予算 | 備考 |
| 学会費 | 4,768,500 | (延べ人数、※1) |
| 正会員 | 3,561,500 | ¥8,500×419名 |
| シルバー会員 | 95,000 | ¥5,000×19名 |
| 学生・ポスドク会員 | 106,000 | ¥2,000×53名 |
| 購読会員 | 376,000 | ¥8,000×47件 |
| 賛助会員 | 630,000 | ¥30,000×21件 |
| 売上金 | 1,860,000 | |
| 書店販売分 | 250,000 | |
| 掲載料・別刷・超過頁等 | 1,600,000 | 「JAM」・「生物と気象」 |
| バックナンバー | 10,000 | |
| 雑益費 | 1,831,000 | |
| 利息 | 1,000 | |
| 複写権料等 | 100,000 | 複写権料他 |
| 学会基金取崩収入 | 1,720,000 | ウェブサイト改訂・作成、賞牌フレーム作成、他 |
| その他 | 10,000 | 要旨集送料等 |
| 単年度合計 | 8,459,500 | |
| 前年度繰越金 | -76,915 | |
| 合計 | 8,382,585 | |

※1. 2019年12月末の会員数

| | |
|---------|-----------|
| 単年度収入合計 | 8,459,500 |
| 単年度支出合計 | 8,373,700 |
| 単年度収支差異 | 85,800 |
| 前年度繰越金 | -76,915 |
| 剰余金 | 8,885 |

| 2. 支出 | | |
|--------------------|-----------|----------------------------|
| 科目 | 予算 | 備考 |
| 学会誌発行業務 | 4,260,000 | |
| 印刷・製本・別刷り費 | 3,000,000 | 「JAM」・「生物と気象」 |
| 発送費 | 240,000 | |
| 編集費 | 650,000 | |
| J-stage査読システム | 50,000 | システム利用料 |
| トムゾロイタ-社アップデート | 40,000 | ¥10,000×4号 |
| 編集委員会経費 | 200,000 | 旅費・事務費等 |
| 英文校閲費 | 80,000 | |
| 学会大会費 | 600,000 | |
| 全国大会運営費 | 400,000 | 2021年大会準備金 |
| 農業環境工学関連5学会合同大会運営費 | 200,000 | 2020年大会拠出金 |
| 学会賞費 | 230,000 | |
| 新賞牌フレーム作成費 | 180,000 | 10基分 |
| 記念品費・交通費等 | 50,000 | |
| 名誉会員表彰 | 50,000 | 懇親会費・交通費等 |
| 会計業務委託費 | 1,610,000 | |
| 会員業務 | 450,000 | 会員管理費・会誌送料等 |
| 会計業務 | 260,000 | 月額¥20,000×12・その他 |
| 受付業務 | 200,000 | 月額¥15,000×12・その他 |
| その他業務 | 700,000 | 連絡用紙・封筒・案内状作成等 |
| ウェブサイト運営費 | 460,000 | |
| 学会ウェブサイト改訂費 | 270,000 | |
| 学会ウェブサイト維持費 | 30,000 | サーバ管理費等 |
| 学会誌(JAM)ウェブサイト作成費 | 150,000 | |
| 学会誌(JAM)ウェブサイト維持費 | 10,000 | ドメイン名維持費等 |
| 理事会開催費 | 300,000 | 理事会旅費 |
| 総務理事経費 | 10,000 | |
| 庶務理事経費 | 10,000 | |
| 会計理事経費 | 10,000 | |
| 支部補助費 | 343,700 | ¥700×491(個人会員数、※1) |
| 部会・研究・渡航補助費 | 230,000 | |
| 若手研究者の会補助費 | 50,000 | |
| 渡航費補助 | 100,000 | ¥100,000×1名 |
| 次世代活性化:アンケート実施費 | 80,000 | アルバイト代等 |
| 関連団体分担金 | 260,000 | |
| 日本地球惑星科学連合 | 10,000 | 団体会員会費 |
| 日本農学会費 | 60,000 | 分担金 |
| 日本農業工学会費 | 90,000 | 正会員会費・その他 |
| 国際農業工学会 | 100,000 | 世界大会2022協賛金(2021年度まで計40万円) |
| 単年度支出 | 8,373,700 | |
| 予備費 | 8,885 | |
| 合計 | 8,382,585 | |

2020年度次世代活性化基金予算(案)

| 1. 収入 | | |
|--------|---------|----|
| 科目 | 予算 | 備考 |
| 単年度合計 | 0 | |
| 前年度繰越金 | 131,099 | |
| 合計 | 131,099 | |

| 2. 支出 | | |
|----------|---------|---------|
| 科目 | 予算 | 備考 |
| アンケート実施費 | 80,000 | アルバイト代等 |
| 単年度支出 | 80,000 | |
| 予備費 | 51,099 | |
| 合計 | 131,099 | |